

小田野沢地区でしめ縄づくり

9月2日、小田野沢地区の深山(ふかやま)神社を合祀した鍵懸(かぎかけ)神社に役員・青年会・有志、他関係各所の計29名の方々が集まり、9月16日の秋祭に向け、鳥居に取り付ける「しめ縄」を作成しました。

小田野沢地区では、毎年秋祭りの前に青年会他関係者が神社に集まり、しめ縄を手作りし鳥居に取り付ける作業を行っています。

当日は朝の7時に集まり、昼頃まで掛かって完成させ、力を合わせて鳥居に取り付けていました。



東通村の魅力を朝市で発信！

9月17日、東奥日報社が主催する「うまい森青いもりフェア※」の一環で、東通村産業振興公社が八戸市で開催された館鼻岸壁朝市に出店しました。

朝市は夜明け前から食材を求める人で賑わい、畑中稔朗村長自らも東通牛を販売し、東通村ブースへ沢山の方にお越しいただきました。購入した方は「一度食べたことがあり、美味しかったのでまた食べたいと思いつれました」と頬を緩ませていました。

※青森県の食の魅力を発信し健康長寿を応援する企画。



新商品！ ブルーベリーミルク饅頭お披露目！



8月31日、東通村役場庁舎において『ブルーベリーミルク饅頭』がお披露目され、(一社)東通村産業振興公社 坂本専務理事から村長に対し、商品説明が行われました。

当商品は、7月27日から発売されている『尻屋崎灯台サイダー』に続く、新たなお土産として製作されました。村特産のブルーベリーをふんだんに使用し、相性のいいミルクと掛け合わせることで、優しい口当たりになっています。野牛川レストハウスで年内は限定1,000円で販売中です！

東通村特産のブルーベリー使用！ 『季節のヨーグルト』新発売！



9月13日、むつ市にあるミルク工房ボン・サーブにおいて販売されている人気商品「のむヨーグルト」の姉妹商品として、東通村特産のブルーベリーを使用した「季節のヨーグルト『Grape & Berry』ブルーベリー仕立て」の完成と発売を記念して、お披露目会が行われました。

むつ市斗南丘牧場産の生乳と東通村産のブルーベリー果汁を主原料に、ブドウ濃縮果汁を加えたこの季節にぴったりの「のむヨーグルト」です。

当商品は、9月16日から発売されています。